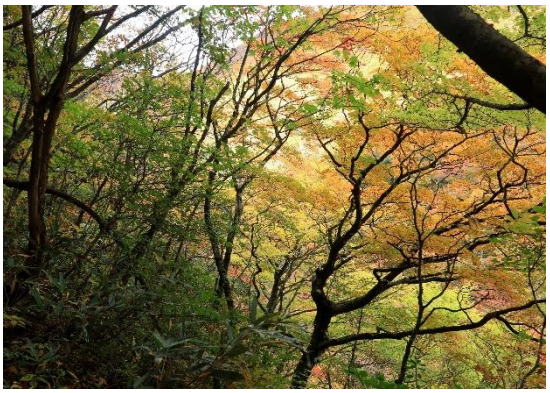
2023　10/22　ミニバス安達太良山山行記

参加者　　会員 16 名

何年か前にこのコースを通ったのは 10 月 14 日で、あの時も今日のように紅葉が素晴らしかったのを覚えています。とくにくろがね小屋の周辺が、赤と黄色に染まり、道が紅葉のトンネルのようだった。今年は何処でも紅葉が遅れてちょうど良い時期と重なり、22 日の



塩沢渓谷は見頃だった。駐車場から登山道へ入り進むにつれて少しづつ樹木が色を増していく。10 時、屏風岩に皆が集まったので紅葉を背にして集合写真を撮った。八幡滝でも滝と赤い紅葉と青い空が良い感じ。

紅葉が素晴らしいのに見惚れたのか、勢至平の分岐点へ着いたのが予定より１時間遅れて

しまった(後続組は更に遅れる)。分岐点からは前方にくろがね小屋が見え、その奥の鉄山は前日に降ったという雪で白かった。冷たい風が吹く中、後続の人たちを待っていたが相談の結果、この先は諦めて先に着いていた人たちはこのまま近道を下山することにした。私は後続の人たちの所へ戻り、[1]解体前のくろがね小屋を見てくる旨を伝え一人、小屋の上の高台まで登り写真を撮って引き返して来た。

これが見たかった(2025 年に新しく建て替わるそうです)

この先、峰の辻まで行けば下方の紅葉と安達太良山の雪景色が見られると思うけど残念。

下山途中、奥岳遊歩道手前でカモシカが現れ、こんな所にいるのかと驚いた。

1

今回のコースはクサリ場とか渡渉場があり、少々危険だったかなと反省しています。またヤマケイのコースタイムを参考にした計画書では無理である事や、自己責任の必要性を痛感しました。
何より、怪我もなし、川に落ちることもなし、無事に下山できました。参加者の皆さんありがとうございました。　S.I 記